

塀の点検表【補強コンクリートブロック塀】 ※鉄筋有り

点検日： 年 月 日

点検者： 印

補助金の申請にあたり、補強コンクリートブロック塀を次のとおり点検しました。点検の結果は、事実に相違ありません。

※この点検表による高さの基準は、敷地側の地盤面からの高さとする。

点検項目		点検内容	点検結果	
			適合	不適合
1	高さ	2.2m以下	☐ はい	☐ いいえ
2	壁の厚さ	高さ 2 m を超える塀で15cm未満	☐ いいえ	☐ はい ☐ 不明
		高さ 2 m 以下で10cm未満	☐ いいえ	☐ はい ☐ 不明
3	鉄筋	壁頂・基礎は横方向に、壁の端部及び隅各部は縦方向に、それぞれ径 9 mm 以上の鉄筋が入っている	☐ はい	☐ いいえ ☐ 不明
		壁内に径 9 mm 以上の鉄筋が縦横80cm以内の間隔で配筋されている	☐ はい	☐ いいえ ☐ 不明
4	控え壁（高さが1.2mを超える塀の場合）	3.4m以内ごとに、鉄筋が入った控え壁が塀の高さの1/5以上突出している	☐ はい	☐ いいえ
5	基礎	丈が35cm以上で根入れ深さが30cm以上の鉄筋コンクリート造の基礎がある	☐ はい	☐ いいえ ☐ 不明
6	傾き ひび割れ	全体的に傾いている 又は 1 mm 以上のひび割れがある	☐ いいえ	☐ はい
7	ぐらつき	人の力で簡単にぐらつく	☐ いいえ	☐ はい
8	その他	塀が土留め壁を兼ねている 又は玉石積み擁壁等の上にある	☐ いいえ	☐ はい
判 定				
8 項目（不明の項目を除く。）のうち、1 つ以上の不適合がある。				☐ はい

塀の点検表【組積造の塀】 ※鉄筋なし

点検日： 年 月 日

点検者： 印

補助金の申請にあたり、組積造の塀を次のとおり点検しました。点検の結果は、事実と相違ありません。

※この点検表による高さの基準は、敷地側の地盤面からの高さとする。

点検項目		点検内容	点検結果	
			適合	不適合
1	高さ	1.2m以下である	☐ はい	☐ いいえ
2	壁の厚さ	各部分の厚さがその部分から壁頂までの垂直距離の1/10以上ある	☐ はい	☐ いいえ ☐ 不明
3	控え壁	4 m以内ごとに壁面からその部分における壁の厚さの1.5倍以上突出している 又は壁の長さが必要寸法の1.5倍以上ある	☐ はい	☐ いいえ
4	基礎	根入れ深さが20cm以上ある	☐ はい	☐ いいえ ☐ 不明
5	傾き ひび割れ	全体的に傾いている 又は1 mm以上のひび割れがある	☐ いいえ	☐ はい
6	ぐらつき	人の力で簡単にぐらつく	☐ いいえ	☐ はい
7	その他	塀が土留め壁を兼ねている 又は玉石積み擁壁等の上にある	☐ いいえ	☐ はい
判 定				
7項目（不明の項目を除く。）のうち、1つ以上の不適合がある。				☐ はい